



JUNBA 理事会 (第 153 回) 議事要旨

日時: 2021 年 8 月 26 日 (木) 15:00-16:00

場所: JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内会議室 (オンライン)

参加者 (敬称略):

名古屋大 (神山、岩倉、岡田)、大阪大 (North、山本、東澤)、桜美林学園 (丸山)、奈良先端科学技術大学院大 (三宅)、鹿児島大 (江木)、東京理科大 (熊谷)、Institute of Quantum BioFrontiers (千田)、在サンフランシスコ総領事館 (黒川)、事務局 (田宮、伊藤、岡田、西村)、静岡大 (太田)

議事に先立ち、事務局を務める JSPS サンフランシスコ研究連絡センターの伊藤副センター長の任期が今月末で終わるため、挨拶があった。また 9 月から後任として着任予定の太田次期副センター長 (静岡大学所属) から挨拶があった。

1. 第 152 回 JUNBA 理事会議事要旨承認【資料1】

事務局より、前回の JUNBA 理事会の議事要旨について報告があり、承認された。

2. 議事

【審議事項】

- (1) 令和 3 年度第一回 (9 月) JUNBA 勉強会について【資料2~8、10】
(講演概要・内容、パネルディスカッション、録画可否、事務局進行メモ・ロジ表、事後アンケート確認、参加登録状況共有)

名古屋大学より第一回勉強会の概要、講演、パネルディスカッションについて資料 2~5 に基づき説明があり、承認された。細かな調整は担当者間で引き続き進めることになった。

また、当日の勉強会の様子を録画し、ウェブサイト等にアップロードすることについて確認され、了承された。神山会長から講師の Wilson 氏にも承諾を取るようになった。

続いて、事務局より資料6及び7に基づき、進行メモ、ロジ表について説明があった。基本的に事務局がスライド操作を行うが、講演や講評部分等では担当者や講師がそれぞれ操作を行うことになった。講師の Wilson 氏にはスライドを使用する場合、念のため事前に事務局まで送付してもらうよう依頼することになった。

また、資料 8 に基づき、事後アンケートの内容説明があり、資料の内容で実施することについて了承された。本アンケートには第二回勉強会を実施する上で参考になる内容が多く含まれるため、集計後は理事会の席上で共有することになった。

8 月 26 日時点での第一回勉強会への参加登録状況について、Google Form の画面を用いて確認された。特に事前質問については、追加の都度、事務局からパネリストに報告することになった。また、当日の Webinar の参加者は 100 名を超えることが想定されるため、名古屋大が契約している、500 名まで参加可能なアカウントを使用することになった。

(2) 令和 3 年度第二回(12 月)JUNBA 勉強会について【資料 9～10】
(企画概要確認、講師候補選定・勉強会日程)

三宅理事より、資料 9 に基づき第二回勉強会の企画案について説明があった。米国内の大学での実例等を通して、コロナ禍における国内外の教育機関での課題、対応等を議論できるようなテーマとしたい旨説明があり、了承された。

また、丸山理事より 4 名の講師候補の情報について共有された。本勉強会の予算状況に鑑み、この中から最大 3 名に講師を依頼することになった。人選については、担当の奈良先端大、桜美林大で議論の上、決定することになった。講師を依頼する際には、勉強会の様子を録画・配信することを予め伝えることになった。

開催日時について要望がある理事は、事務局まで個別に連絡する。それを踏まえ、12 月の中で講師及び担当大の都合を考慮の上、日程を決定する。なお、12 月は米国は冬時間になっている点も確認された。

開会挨拶は会長ではなく、担当校が対応しても良いのではないかという意見があった。これについては、後日また検討することとした。

最後に、資料 10 に基づき、事務局より各勉強会の進捗状況が確認され、了承された。

【報告事項】

(1) 各拠点の令和 3 年度の活動計画について【資料 11】

資料 11 に基づき、更新があった大阪大、名古屋大から活動計画の概要について説明があった。

(2) その他

JUNBA のアドバイザーである JETRO サンフランシスコ事務所の山下所長より、COVID-19 の状況が改善し、日本の学生がシリコンバレーを再び訪問できるようになってから、当該事務所及び所長がその視察先を取り次いでくれる旨、事務局に申し出があった。

これについて、オンラインミーティングで詳細を説明してもらうことになったため、本理事会で日程調整を行った。16日(木)もしくは27日(月)の16時～19時の間、1時間程度で設定することになった。日程が確定次第、事務局からJUNBA会員に通知する。

JSPS サンフランシスコ研究連絡センターに奈良先端科学技術大学院大より届いたJUNBA2020の報告書については、数冊をWaseda USAに渡すことになった。

《配布資料》

- 【資料1】第152回JUNBA理事会議事要旨(案)
- 【資料2】JUNBA Webinar 進行次第(第一回勉強会)
- 【資料3】JUNBA Webinar スライド(第一回勉強会)
- 【資料4】JUNBA Webinar パネルディスカッション進行次第案(第一回勉強会)
- 【資料5】パネルディスカッション用スライド(第一回勉強会)
- 【資料6】事務局進行メモ(第一回勉強会)
- 【資料7】事務局ロジ表(第一回勉強会)
- 【資料8】事後アンケート(Google Forms)(第一回勉強会)
- 【資料9】2021年度第二回JUNBA Webinar 企画案
- 【資料10】JUNBA2021 勉強会スケジュール
- 【資料11】2021年度JUNBA 活動計画表